

パンタナール通信

南北米福地開発協会 会報 2006年2月1日発行 第29号



アラスカではこの30年間に3度近い上昇。ベーリング氷河は100年で10-12km後退



1979年北極海の海氷



2005年夏（人工衛星による観測後最小となる）

地球温暖化の危険

二十年以内にこのまま地球温暖化が進めばシロクマやアザラシなど、北極の多くの生物が絶滅する危険性があるとの研究結果を世界自然保護基金（WWF）が発表した。

このまま十分な対策が取られなければ二〇二六年には地球上の気温が一七五〇年当時と比べ平均二・〇度上昇すると予測。この結果、特に夏季の北極の氷が減少、生態系や先住民の生活に大きな打撃ができる。

地球温暖化の影響に加え、太陽光の反射率が高い雪氷が減少することで熱の吸収量が増え、融解に拍車をかけていると考えられている。この状態が続けば、北極海から氷が完全に消失する可能性があり、氷上を狩りの場とするホッキョクグマなどの絶滅が危惧されている。何故ならホッキョクグマは十一月から五月くらいまで、北極圏の氷の上で主食であるアザラシの狩猟をし、それ以外の半年は、陸上で絶食をするので北極に氷が張らなくななると、狩猟が出来ず、餓死するからです。死するからです。

私達の快適な生活の代償に、野生動物が地上から消えてなくなるないように、エネルギーを大事に使い、地球温暖化に歯止めをかけましょう。

国連も推奨している二ーム

二ームはセンダン科の常緑樹で、和名を「インドセンドン」（学名：アザディラクタ・インディカ）と言います。成長が大変早く、環境によつては半年で一メートル以上にも伸び三年目位から実をつけます。ハーブの一種で十五二十mにもなります。花は白く、実はオリーブ程度の大きさです。赤道周辺の平均気温二十三度以上が最適地ですが、生命力が強いので寒冷地や乾燥した砂漠地帯でも成長します。

特に原産国であるインドでは、二ームのことを「村の薬局」と呼び、医者の居ない地域では万能薬として重宝され、四千五千年も前から生活の中で使われてきました。一例を挙げると、「種子、樹皮、葉には殺菌消毒作用、抗ウイルス作用、解熱作用、抗炎症作用、抗潰瘍作用、抗菌作用などの効能が証明された化合物を含んでいます。実から取れるオイル（二ームオイル）は医薬品や石けん、シャンプーなどの原料に利用されているほか、農業・園芸用の病害虫駆除資材、植物活性資材としても使われています。二ームは捨てるところが無く、オイルのほかにも葉を乾燥させたものはお茶として、葉のエッセンスは香料として、葉は穀物や紙類、衣類の保存、オイルの絞り粕（二ームケーキ）や葉、樹皮には防虫効果があるといわれ肥料や堆肥として利用できます。また、建材や家具材としても利用できアメリカの試験ではシロアリを寄せ付けない効果があつたと報告されています。小枝は、歯ブラシ、歯磨き粉の代わりとしてインドやアフリカ等では口にくわえる姿をよく見かけます。

二ームは、その木全体が人間の生活に役立ちます。しかもエコライフ（環境にやさしい生活）には最適の樹木であると国連をはじめとする様々な機関から高い評価を得ています。さらに経済的な循環も実現できます。二ームを植林しそれを製品化することで途上国の人々に対して雇用機会や現金収入をもたらします。さらに植林活動は地球温暖化を促進させる二酸化炭素の低減にも役立つと思われます。（パンタナールで2月に植樹予定）





新しい実験農場の水田です。稲穂が垂れ始めました。もうじき田の水を抜いて、稻刈りです。



ほんのりと良い香りがします。
動物達もイチジクを好むので、太い針金で囲いがしてあります。



アセローラのみずみずしい赤い実。
見るからに美味しそうです。ビタミンCの補給には十分です。

南北米福地開発協会 事務局
〒二二三一〇〇〇
神奈川県川崎市高津区溝口三一十一一十五
電話 ○四四一八二九一二八二二
会費納入口座郵便口座
一〇一八〇一七七六八〇四七一
FAX ハ二九一八二〇
岩崎ビル四F



菜園のステビアです。これで高さ40cmくらいで、
すでに葉を収穫できます。これは、パラグアイ原
産の品種で、当地では最も強健です。



果樹園では、ガバの木という木に実が鈴生ります。
ガバは生でよし、ジュースにしてもよし、ジャム
でも楽しめる南国の果物です。